

県立高校校名検討懇話会 県立高校改革実施計画（Ⅱ期）第三次報告書

令和5年2月14日
県立高校校名検討懇話会
会長 山本 光

県立高校校名検討懇話会（以下「懇話会」という。）は、県立高校改革実施計画に基づき、学科改編及び再編・統合等の対象となった高校の名称案について検討するため、平成28年4月に設置された。

懇話会では、このたび、県立高校改革実施計画（Ⅱ期）により、令和6年度に再編・統合により新たに開校する1校の校名候補を選定したので、「県立高校改革実施計画（Ⅱ期）第三次報告書」として神奈川県教育委員会に報告する。

1 対象校について

令和6年度に再編・統合により新たに開校する高校について校名選定の対象校とした。

令和6年度に再編・統合を実施する高校

| 高校名 [所在地] (課程・学科) | 再編・統合後の課程・学科 |
|---------------------------------------------|-----------------------|
| 厚木東高校 [厚木市王子1丁目1-1] (学年制全日制 普通科) | 学年制全日制 普通科・総合ビジネス科 |
| 厚木商業高校 [厚木市王子3丁目1-1] (学年制全日制 総合ビジネス科) | ※厚木東高校の敷地・施設を活用 |

2 校名選定の考え方について

校名選定にあたっては、「県立高校改革における校名選定の考え方」に基づき、協議・検討した。

県立高校改革における校名選定の考え方

1 校名選定の基本的な視点

- (1) 学校の所在地や学校の種類がわかりやすいこと。
- (2) 生徒や学校関係者、地域の方々に親しまれるものであること。
- (3) 生徒がその学校で学ぶことに喜びと誇りを持つこと。

2 校名選定の考え方

基本的視点を踏まえ、既存名称の使用も含め、概ね次の考え方により校名を選定することとする。

(1) 学校の所在地の市区町村名を使用する。

- ① 市区町村名を使用することを原則とする。
- ② 既に、市区町村名が使用されている学校が存在する場合は、市区町村名と地名・地域名（字名、所在する地区を表す東西南北などを含む）を使用する。
- ③ 市区町村名、地域名等を使用することで既存の学校と類似する校名になる場合や、生徒が喜びと誇りを持つような校名として適切な言葉がある場合は、学校の設置趣旨、期待等を表す言葉（ひらがなの使用など表記を工夫することを含む）などを使用する。
- ④ 既存の学校を除き、広域の地域名は、既存校と区別しやすい、あるいは、全県のバランス上など広域名を使用しても他への影響が小さい場合などに限り、使用を検討する。

(2) 学校の種類を表す言葉を付加する。

- ① 普通科は、これまでも学科を表す言葉を付加しないことから、これに合わせて、今後も学科を表す言葉はつけない。（フレキシブルスクールも普通科の単位制であることから、学科名はつけないが、学校の趣旨等を表す言葉やひらがなの使用など表記を工夫する。）
- ② 総合学科は、「総合」を付加することで学科を表す。なお、総合学科から他の学科への改編にあつては、原則として「総合」を削除する。
- ③ 専門学科にあつては、専門教育の特徴を表す言葉で学科を表す。この場合は、同一の学科は同一の言葉を使用する。ただし、複数の学科を併置する場合は、この限りでない。

(3) 上記のほか、次の点に留意する。

- ① 長さ、読みやすさ、語呂、略称（短縮した校名）、響きなどにも留意する。
- ② 既設校等の類似名称は避ける。
- ③ 差別語、揶揄される意味の言葉、地元や生徒等が嫌う語彙は避ける。

3 校名候補の選定

校名候補の選定にあたっては、令和4年4月4日から6月17日にかけて対象校を通じて関係者（生徒、教職員、学校運営協議会、PTA、同窓会、地域住民等）からアンケート等により意見聴取した結果と、令和4年11月25日に厚木東高校と厚木商業高校を訪問して、関係者から意見聴取した結果も踏まえ、「地名・町名等に関連するもの」、「両校双方の校名に由来するものやその特徴を表すもの」、「再編・統合後の新校を象徴するもの」、「既存の校名を利用したもの」という4つの視点から検討し、選定した。

厚木東高校・厚木商業高校の校名候補

| 校名候補 | 選定理由 |
|--------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>あつぎおうじ 厚木王子</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 所在地名として、市名である「厚木」を冠する。 ((1)－①) ○ 所在地名として、両校が所在する共通の地名である「王子」を付す。 ((1)－②) ○ 「王子」は、歴史的な沿革のある地名であり、在校生、卒業生、地元地域の方に浸透している。 ((1)－②) ○ 近隣の公共施設等の名称にも「王子」は使用されている。 ((1)－②) ○ 県内外に対し、新校の所在地が明確になる。 ((1)－②) |
| <p>あつぎそうめい 厚木蒼明</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 所在地名として、市名である「厚木」を冠する。 ((1)－①) ○ 「蒼明」は、同じ読みである「聡明」を想起させ、期待や誇りが持てる印象がある。 ((1)－③) ○ 「蒼」は青春の青、また、草が生い茂るイメージがあり、自然が豊かな地域にふさわしい。 ((1)－③) ○ 厚木商業の校歌の歌詞にある「青」のイメージが取り込まれている。 ((1)－③) ○ 「明」は風通しがよく明るい校風であってほしいという前向きな印象がある。 ((1)－③) |
| <p>あつぎりよくおう 厚木緑王</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 所在地名として、市名である「厚木」を冠する。 ((1)－①) ○ 「緑」は新校に隣接する地域名である「緑ヶ丘」や、自然豊かな地域にふさわしいイメージが取り込まれている。また、新校の所在する地域名である「王子」の「王」を付する。 ((1)－② ③) |

※「選定理由」の()内の指示番号は「2 校名選定の考え方」の番号を表す

ア 《学校を通じた意見聴取結果：厚木東高校》

(ア) 【生徒】(意見聴取の方法：アンケート)

| 校名 (よみがな) | 由来・理由・意見 |
|------------------|------------------------------------------------------------------|
| あつぎひがし 厚木東 | 現在の校名が浸透し、親しまれている点にも配慮し、現在の校名を生かしたい。 |
| あつぎおうじ 厚木王子 | 市名である「厚木」と地域名である「王子」を付する、所在地を表す校名である。 |
| あつぎりよくおう 厚木緑王 | 地名である王子の「王」、王子が緑に囲まれていることからの「緑」、それら2文字を組み合わせた校名は、安らぎと落ち着きを感じさせる。 |
| その他、校名検討に関する意見 | |

(イ) 【教職員】(意見聴取の方法：アンケート)

| 校名 (よみがな) | 由来・理由・意見 |
|------------------|----------------------------------------------|
| あつぎひがし 厚木東 | 地域に親しまれている名前である。他にも方角を表す語を付している、厚木を冠する学校がある。 |
| あつぎおうじ 厚木王子 | 厚木市にあり、地区名である「王子」を付した校名である。 |
| あつぎとうりょう 厚木東稜 | 学校から見える神奈川県シンボル「大山」からの丘陵の東端に位置する。 |
| あつぎとうしょう 厚木東商 | 再編統合する両校の名前を一字ずつ使用した校名である。 |
| その他、校名検討に関する意見 | |

(ウ) 【学校運営協議会】(意見聴取の方法：アンケート)

| 校名 (よみがな) | 由来・理由・意見 |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------|
| あつぎひがし 厚木東 | 明治期の創立以来、長い歴史の中で培われてきた伝統の上に現在があるので、その校名は残してほしい。 |
| あつぎおうじ 厚木王子 | 厚木市の王子地区にある学校であるため。 |
| ぶんごうやま 文郷山 | 王子地区は別名を文郷山といい、昔は川が流れて沼地もあり、鰻がとれた、故郷のような場所であった。 |
| アゼリア | アゼリアは、厚木市の市花「さつき」の英名であり、未来を担う若者には、「出発」、「新たなる挑戦」などを連想する春に関連した名称がふさわしい。 |
| その他、校名検討に関する意見 | |

(エ) 【PTA】(意見聴取の方法：アンケート)

| 校名 (よみがな) | 由来・理由・意見 |
|-----------------|---------------------------------------------------------|
| あつぎひがし 厚木東 | 伝統のある校名である。市内には厚木+方角を示す名前が付いた高校がある。 |
| あつぎそうめい 厚木蒼明 | 「聡明」を連想させる名前。「蒼」は青春の青に繋がり、「明」は風通しよく明るい校風であってほしいという願いから。 |
| その他、校名検討に関する意見 | |

(オ) 【同窓会】(意見聴取の方法：アンケート)

| 校名 (よみがな) | 由来・理由・意見 |
|----------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| あつぎひがし 厚木東 | 長い伝統と歴史があり、地域に定着した名前である。 |
| あつぎおうじ 厚木王子 | 厚木市王子に住所があり、気高く品性を感じる名前である。統合によりさらに発展し、在校生が希望をもって学べる学校になってほしい。 |
| あつぎとうしょう 厚木東商 | 元の2校それぞれの名前を残す名前とする。 |
| その他、校名検討に関する意見 公立なので、行政に従います。 | |

(カ) 【地域(自治会など)】(意見聴取の方法：アンケート)

| 校名 (よみがな) | 由来・理由・意見 |
|----------------|---------------------------------------|
| あつぎひがし 厚木東 | なじみ深い名前である。 厚木には、他に西南北の名前の高校があるから。 |
| あつぎおうじ 厚木王子 | 学校の所在地にちなんで。 |
| その他、校名検討に関する意見 | |

イ 《学校訪問にて意見聴取した結果：厚木東高校》

| |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 生徒 |
| <ul style="list-style-type: none"> 「厚木東」案が一番多く、次に多いのが「厚木王子」であった。現在の校名が浸透し、地域の印象もよく、親しまれている点にも考慮した「厚木東」という案が多かった。ぜひ、この名前を引き継いでほしい。 東に何か一文字加えた案として、「厚木東翔」も上がった。 「厚木緑王」は生徒会本部（男子3名、女子6名）で多かった意見である。 |
| 教職員 |
| <ul style="list-style-type: none"> 7割くらいの職員から、元々の「厚木東」を残してほしいという意見が出た。その他は、割合が多い順に、厚木王子、厚木東稜、厚木東商が出た。 3番目に書いてある厚木東稜の、理由に大山が出てくるが、本校の校歌の歌い出しが大山なので、大山は生徒も身近に感じていると思っている。 厚木の地区には東西南北あるので、なくなるとアンバランスな感じを受けることはある。 当然再編・統合という話なので、我々だけでの主張は難しいと思う。職員の中には、東商よりは王子という地区名が入っていた方がいいという意見もあった。 |
| 学校運営協議会 |
| <ul style="list-style-type: none"> 割合としては、「文郷山」案が多かった。全体の3分の2くらいだったと思う。その残りは「厚木王子」がほとんどを占めた。地元民としては、「文郷山」よりも「王子」の方がなじみ深い。王子行きのバスや王子神社があるため。一方で、文郷山は、その地名も山そのものもない。文郷山の名称が今でも使われているのは、県営文郷山団地くらいだろう。 |
| P T A |
| <ul style="list-style-type: none"> 「東（ひがし）」という響きは残してほしい。伝統的に、男性は西高（現在の厚木高校）、女性は東高に行っていた。そういったことも配慮の上、ご検討いただきたい。物理的に、東になくても「東」という名称自体が地元民にとってなじみがある。「東高（ひがしこう）」が通称になっている。また厚木市内には、厚木+方角（東西南北）を示す名前が付いた高校がある。バランスを考える必要もあると思う。 |
| 同窓会 |
| <ul style="list-style-type: none"> 割合としては、「厚木東」が半数以上、「厚木王子」が2割、「厚木東商」がごくわずかだった。しかし統合によって新校としてよりよいステップが歩めるのであれば、これ以外の名称でもいいと考える。 |
| 地域の方 |
| <ul style="list-style-type: none"> 「厚木東」が6割、「厚木王子」が4割程度だった。「厚木東」は、地域の女性がほとんど東高卒業ということから、ネームバリューがある。「王子」という名前も素晴らしい。 |
| 学校管理職 |
| <ul style="list-style-type: none"> 厚木東が望ましいが、それに近い名称を想起させるイメージの名前が残ることで、さらに強いブランド力として、学校経営ができていければありがたい。 具体の答えがあるわけではないし、生徒から緑王など色々出てきているが、新校を推進する校名になるとありがたい。 |

ウ 《学校を通じた意見聴取結果：厚木商業高校》

(ア) 【生徒】（意見聴取の方法：アンケート）

| 校名（よみがな） | 由来・理由・意見 |
|-----------------------|--------------------------------|
| あつぎひがししょうぎょう 厚木東商業 | 厚木市内の高校の東西南北を保ちつつ商業科もあることを伝える。 |
| あつぎとうしょう 厚木東商 | 東と商業を合わせ、略称とした。 |
| あつぎそうごう 厚木総合 | 合併により総合ビジネス科の学校になったことを表す。 |
| あつぎおうじ 厚木王子 | 王子にある学校である。 |

(イ) 【教職員】（意見聴取の方法：アンケート）

| 校名（よみがな） | 由来・理由・意見 |
|-------------------------------|-----------------------------------------|
| さがみちゅうおう 相模中央 | 相模の国の中央に位置する学校である。 |
| あつぎびじねすふるんていあ 厚木ビジネスフロンティア | 普通科と総合ビジネス科を設置する学校を示す。 |
| あつぎびじねす 厚木ビジネス | 両学科共にビジネスに関係する学びをすることができる学校であることを示す。 |
| あつぎおうじ 厚木王子 | 両校とも伝統校であるため、片方だけの名前を残すことをせず、両校の地名を取った。 |
| わかあゆ 若鮎 | 未来に向かって若人が活躍する様を表し、鮎は相模川の鮎を取った。 |

(ウ) 【学校運営協議会】（意見聴取の方法：アンケート）

| 校名（よみがな） | 由来・理由・意見 |
|----------------|-----------------------------------------|
| あつぎおうじ 厚木王子 | 両校とも伝統校であるため、片方だけの名前を残すことをせず、両校の地名を取った。 |

(エ) 【PTA】（意見聴取の方法：アンケート）

| 校名（よみがな） | 由来・理由・意見 |
|-----------------------|--------------------------------|
| あつぎひがししょうぎょう 厚木東商業 | 厚木市内の高校の東西南北を保ちつつ商業科もあることを伝える。 |
| あつぎとうふう 厚木東楓 | 東高と厚木商業のトレードマークの楓を合わせた。 |

| | |
|--------------------|----------------------------------------------------------------|
| あつぎそうごう 厚木総合 | 再編・統合により総合ビジネス科の学校になったことを表す。 |
| あつぎりよくふう 厚木緑風 | 再編・統合対象のどちらかの名前だけが残るのは避けたい。場所的に緑ヶ丘でもあり、厚木は緑豊で心地よい風が吹くイメージで考えた。 |
| あつぎみどりがおか 厚木緑が丘 | 緑がたくさんあり丘にある。また、緑ヶ丘という地名が近くにある。 |
| あつぎおうじ 厚木王子 | 設置場所の地名から考えた。 |

(オ) 【同窓会】(意見聴取の方法： —)

| 校名(よみがな) | 由来・理由・意見 |
|----------|----------|
| — | — |

(カ) 【地域(自治会など)】(意見聴取の方法：アンケート)

| 校名(よみがな) | 由来・理由・意見 |
|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| あつぎおうじ 厚木王子 | 両校共に厚木市王子に所在していること。 |
| あつぎおうじそうごう 厚木王子総合 | 厚木東は伝統があり、商業高校もスポーツなどで歴史があるので、統合を迎えることで未来が輝くように考えた。 |
| あつぎとうしょう 厚木東湘 | 厚木東の東と厚木商の商の音読み。湘を当てたのは商業単科と誤読されることを防ぎ、神奈川県民に馴染み深い文字であるため。 |
| あつぎとうしょう 厚木東翔 | 翔(しょう)の字を入れることによって、商業の(しょう)という発音を残しつつ、生徒たちが羽ばたくイメージを持って考えた。 |
| あつぎりよくのう 厚木緑王 | 厚木の開拓黎明期に作られた緑ヶ丘地区と歴史ある王子神社を由来としている。緑ヶ丘は発展、王子は歴史が新旧融合を表し、これからも発展と歴史が続いていく新しい学校にふさわしいと考える。 |

エ 《学校訪問にて意見聴取した結果：厚木商業高校》

| |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 生徒 |
| <ul style="list-style-type: none"> 地名を入れることで、認知度が上がる。また、「王子」は両校の共通点なので、「厚木王子」はいいと思う。 王子と聞いても、特に男性をイメージしない。 |
| 教職員 |
| <ul style="list-style-type: none"> 校名選定の考え方に沿って、新校名を決めていくのは分かりやすい方法だと思う。また、新校は厚木にあるので、厚木という地域名は残す方がよいと思う。新しい学校ということで、伝統にこだわるのではなく、まったく新しい名前が良いと思う。 他にも「相模中央」「東湘」「東翔」「若葉」「緑風」のように、自然をイメージしたものがあつた。 校内にある「楓」については、商楓展（文化祭）や授業でもモチーフにされており、生徒からある程度認知されていると思う。 |
| 学校運営協議会 |
| <ul style="list-style-type: none"> 両校とも伝統がある。部活動でも全国に名が知られているので、両校の現行名からかけ離れた名前になってしまうのはよくないと思う。両校の伝統が残るような名前が良いと思う。また、「王子」はこの周辺地域以外の方からすると、厚木のどこを指すのかおそらく分からないだろう。このことから、個人的には「東」を残して、そこに商業のイメージを表す字をつける方がいいと思った。 |
| P T A |
| <ul style="list-style-type: none"> 厚木には、東西南北あるので、「東」は残した方がよいと思う。本校の「商業」をも考慮し、「東商業」という案が上がってきた。なお、それぞれの回答の割合は分からない。個人的には「東」という名称がなくなるのはもったいないと思う。また、統合であるならば、両校の思いは尊重したほうがよい。 |
| 地域の方 |
| <ul style="list-style-type: none"> この周辺の地名である王子、林、緑ヶ丘を入れる案も出たが、個人的にこの辺りの地域にこだわらず、もっと広範囲で、新校を捉えるほうがよいと思った。たとえば、湘南の北ということで厚木湘北などが考えられる。また、統合ということであれば、昔のイメージが残るよりは新たに違う名称の方が望ましいとも考える。 |
| O B 会の方 |
| <ul style="list-style-type: none"> 両校とまったく関係ない名前を付け、これからの若い人が新たな学校を盛り上げていった方がよいと思う。 |
| 学校管理職 |
| <ul style="list-style-type: none"> この地域周辺の豊かな自然を連想させる青や緑のようなキーワードが入ることが適切だと考えている。たとえば、緑ヶ丘などが浮かんだ。 再編・統合するので、両校のバランスが必要と考える。思いは思いとして受け止めたいし、各校が「東」や「商」など自校への思い入れが強いのは分かる |

が、それだけにこだわってはいは新校ではない。一度リセットして、新たな幅の広い学びを展開する上で、まったく新しい名前の案がいいと思う。

4 協議経過

| 開催日 | | 協議内容 |
|----------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和4年 11月25日 | 第22回 | <ul style="list-style-type: none">・ 県立高校改革における校名選定の考え方について・ 校名選定の進め方について・ 学校訪問による意見聴取（厚木東高校／厚木商業高校）・ 今後のスケジュールについて |
| 令和4年 12月23日 | 第23回 | <ul style="list-style-type: none">・ 県立高校改革における校名選定の考え方について・ 対象校の校名候補について・ 今後のスケジュールについて |
| 令和5年 1月27日 | 第24回 | <ul style="list-style-type: none">・ 対象校の校名候補について・ 県立高校校名検討懇話会（Ⅱ期）第三次報告書について |

県立高校校名検討懇話会の設置及び運営に関する要綱

(設置目的)

第1条 県立高校改革に伴う再編・統合等の対象となる高校の校名に関する有識者等の意見を聴取し、校名検討に反映させるため、県立高校校名検討懇話会（以下「懇話会」という。）を設置する。

(意見を求める事項)

第2条 懇話会は、次の事項について専門的見地等に基づき検討し、その結果を教育長に報告する。

- (1) 県立高校改革に伴う再編・統合等の対象となる高校の校名に関すること。
- (2) その他校名に関し教育長が必要と認める事項。

(設置期間)

第3条 懇話会の設置期間は、令和6年3月31日までとする。

(構成員)

第4条 懇話会は、教育行政や学校教育に関する学識経験を有する者等や一般県民（公募構成員を含む）から選定した者5名をもって構成する。

2 懇話会の構成員（以下「構成員」という。）の選任期間は2年間とする。ただし、最初の期間は、懇話会設置の日から平成30年3月31日までとする。

(会長)

第5条 懇話会に会長1人を置く。

2 会長は、構成員の互選により定める。

3 会長は、懇話会における意見を取りまとめる。

4 会長が不在のときは、あらかじめ会長が指名する者が代理する。

(会議の開催)

第6条 懇話会は、会長が必要に応じて開催する。

2 会長は、必要があると認めるときは、懇話会に構成員以外の者を出席させることができる。

(庶務)

第7条 懇話会の庶務は、教育局総務室が行う。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営等に関し、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成28年3月18日から施行する。

附 則

この要綱は、令和2年3月31日から施行する。

令和4年度 県立高校校名検討懇話会構成員名簿（敬称略、五十音順）

| | 氏名 | よみがな | 役職 |
|---|-------|---------|---------------------|
| 1 | 東 恵子 | あずま けいこ | 公募構成員 |
| 2 | 大野 光雄 | おおの みつお | ニコ株式会社 代表取締役 |
| 3 | 小島 由美 | こじま ゆみ | 神奈川県立横浜平沼高等学校 校長 |
| 4 | 山本 光 | やまもと こう | 横浜国立大学教育学部 教授 |
| 5 | 米山 賢 | よねやま けん | 前神奈川県立高等学校PTA連合会 会長 |